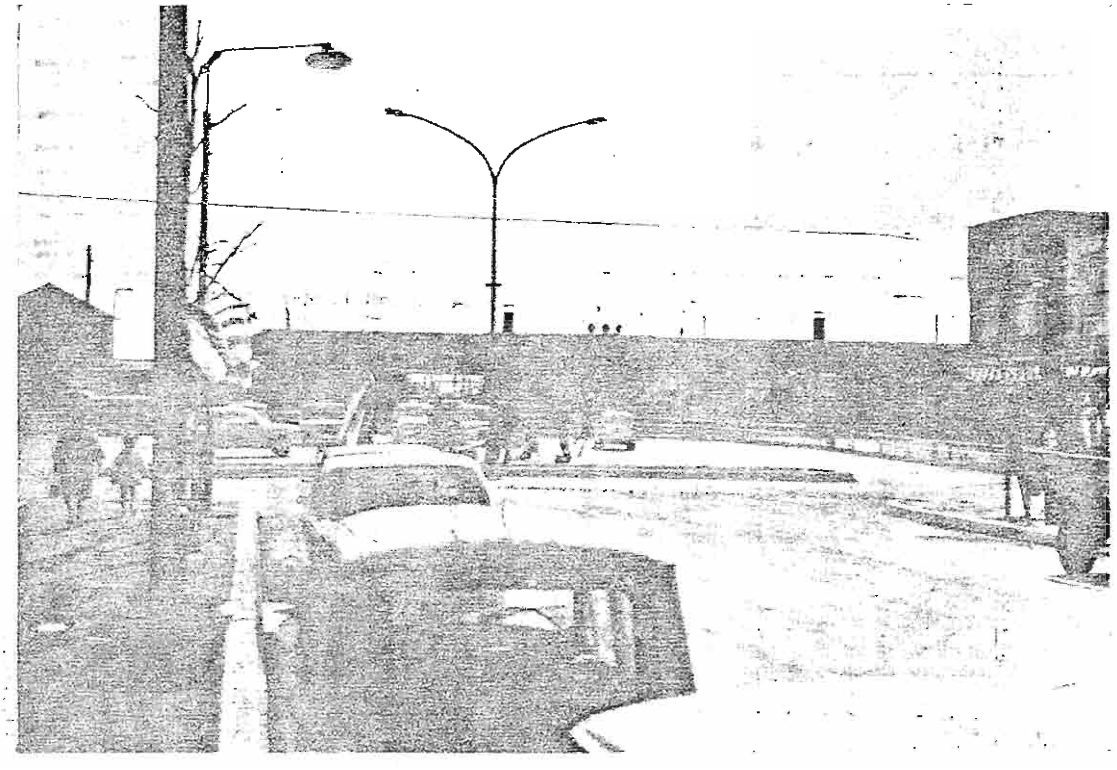
広報 いまかね

発行　今金町役場　　編集　企画室　　印刷　野宮印刷　　43.12.15 発行



写真＝完成した駅前広場

着々進む都市計画

今金町は昭和25年都市計画の指定を受け着々需給と均衡のとれた適正な町づくりに努力してきた。本年も町の玄関というべき駅前線広場をはじめ大和線の完成をみることができ、地方都市としては誇るべき変ぼうを遂げている。しかしまだまだ町民生活をエンジヨイするための環境整備も残されている。

都市に生活するものばかりでなく、農村に住むものにとつても楽しい「いこい」の場所として相応しい風格と魅力をもつためには公園、緑地等の施設も促進したいもののひとつである。

12月のこよみ

1～31日　人権月間
7日　大　　雪
15日　年賀郵便取扱開始
22日　冬　　至
24日クリスマスイブ
31日年越し除夜の鐘

12月

No.126

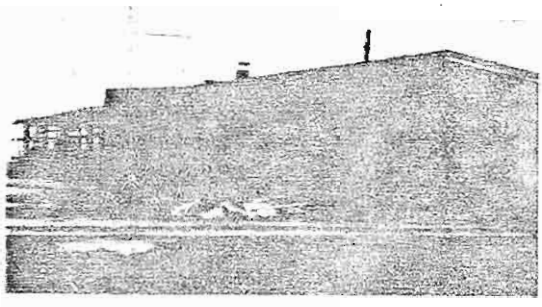
世帯と人口　世帯数 2,815　人口 11,932（男5,818 女6,114）43.11.30現在

青少年会館十二月末完成

――建設工事急ピッチ――

次号をになう青少年の要青少年会館は八月末着工され、すでに九分どおりでき上り、十二月二十日完成をめざして急ピッチで工事が進められています。

この施設は、青少年の学習、実践をとおして人生を真剣に考え、正確な判断力を身につけ、自己の素質を十分に生かし、自主的に独立の精神を修養する場となるものです。



構造は、鉄筋コンクリート一部鉄骨造平屋建六二七平方メートルで、内部に一五〇人収容の体育室、事務室、研修室二つ、実習室、浴室、管理人室などがあります。

ところで、同館の建設は道が北海道百年記念事業の一環として、一支庁一ヶ所の建設を計画したもので、これに当り当町青年は、海外派遣、町村知事と青少年代表の懇談会などを現地に意欲を燃しその熟慮に町も同調、建設されたものです。

将来野設を予定されている町民体育館とともに今後の青少年の健全育成や農業後継者問題など、当町の大きな問題解決のため広く活用されるものと期待されております。

また、これに対してすでに屋設促進期成会を中心として町民の暖い理解と協力が続々と寄せられています

（写真＝完成まじかの青少年会館）

教育長に犬上氏
選任される

本年九月末日で教育委員の任期満了となっていた天沼委之進、大西信明、細川勘三郎各氏の後任として、十一月十三日の第三回臨時町議会で、犬上博（前町助役）、伊藤一治（金原）、前高弘道（今金）の三氏が選任されました。

また、引き続き同日午後開かれた教育委員会で、教育長に犬上博、教育委員長に阿村昭夫、委員長代理に中村徹昭の各氏が互選されました。

町の民生委員きまる
新任五人再任十九人

十一月三十日を以って任期満了となった民生委員は新しくつぎのとおり委嘱されました。

▽新任　美利河岡部広、種川上田茂、神丘浅森末松、鈴岡幅口徳太郎、今金伊藤トミノ

▽再任　花石土屋源蔵、住吉中島末広、住吉菱田政之助、種川加藤国恵、種神宿設敬二、種川石塚欣蔵、田代種村金三、八束有塚正心、八束道藤三千男、白石木島一正、金原伊藤一治、豊田南川繁、日進小池重徳、今金白石光吉、今金内田とも、今金多田貞太郎、今金清水キン、今金本田一三、今金昆形哲夫

年末にふえる
交通事故をなくそう

十二月は、一年中で最も交通事故が多い月です。昨年十二月の交通事故件数は年間の一ヶ月平均に比較して四十五％増となっています。

この月にこのように交通事故が多いのは、道路が凍つてスリップしやすい、降雪のため視界がきかないなど道路条件が悪いうえに、年末のあわただしさから、人と車の動きが一段と激しくなるためです。さらにこの月は、クリスマス、正年会とお酒を飲む機会が多く食酒運転がふえることも事故件数を高くしている原因となつています。

このように交通事故の多い十二月は、運転者、歩行者にとつて一番の月」といえましょう。

おたがいに忙しさのなかにも心を引き締め交通事故を起こさないよう、また、あわないように注意しましょう。

- ◎車の速度はひかえめにし
- ◎飲酒運転はやめよう
- ◎車のすぐ前、すぐ後を渡らない

ハンコ七ケ条

ハンコひとつがいろいろな問題をおこします。ハンコは法律的な責任がついてまわります。慎重にとりあつかいましょう。

1. ハンコは他人にあずけるな。
2. 白紙委任状は出すべからず。
3. やたらに保証人の印を押さない。
4. 署名捺印は字にかけて押せ。
5. 紛失のハンコがでても使わない。
6. ハンコは朱肉で押せ。
7. 実印、認印、金銭印は区別して使え。

（NHKこんにちは奥さんより）

貯蓄で生活に安定を

むだな消費をやめて一年のくらしの設計をたてよう。

宗像さんに晴れの叙勲



四十九年間統計調査員として国や地方自治体のあらゆる調査に大きな役割を果たした宇美町河、宗像勘司さん（73）に勲六等瑞宝章の栄誉が贈られることになり、十一月十三日総理府において受章しました。

宗像さんは、大正九年秋の第一回国勢調査員を拝命以来、今日まで身体健康とその熱意により各種の統計調査員として貢献されました。

また、昭和十三年から民生委員としてこれまで三十年間、部落の貧しい人たちのよい相談相手を努め、その円満な人柄から昭和四十二年度において厚生大臣から功労章を受けています。

宗像さんはこの感激を「天皇陛下のいたわりのお言葉にあまえ、後進のよき相談相手となり余生を楽しみたい」と語っております。

宗像さんの生れは筑万部町ですが、明治四十年から父の農業をつぎ、現在も元気で息子とともに農業にはげんでおります。

今金町の統計調査員では初の勲章受章（叙勲）に輝いたのです。

（写真＝喜びの宗像さん）

ひとこと

本年度の天候も幸い順調に経過し、豊作の秋を迎えることができましたことは生産者のみなさんとともに慶賀にたえません。

しかし、米が二年続きの豊作から食糧問題や米価が論議され、また酪農といえども輸入におびやかされ、馬鈴薯の安価等からみて農業を主体とする今金町として安閑としていられない実情にあります。このような問題解決は一個人が達成できるものでなく、政府の基本的施策に左右されるものであります。食糧の自活できない国がどんなにまかを考え、その政策も農業・畜産し農民生活が安定するような対策を樹立する方向に運動を進めていくべきであります。

また反面、われわれの行うべきことは、良質で安いものを国民に提供するため今後の農業の近代化なり合理化を進めていかなければなりません。これには、農業機械の共同利用による効率化、経営の組織、ライスセンターの活用による省力化、もみ貯蔵を想定しての大型農業倉庫の建設、牧野の共同利用による酪農の振興など進めております。

私どもはこれらに対処するため一戸の一応の目安として米の出荷三五〇俵、酪農では牛乳三〇〇石に到達するよう努力し、不可能な条件の方は他のプラスになる方法を考える対策を立てねばなりません。同時に農業は本町の基幹産業であり、その消長は町勢伸展に大きく影響するだけに町ぐるみで考えていく必要があります。

したがつて、この豊作ムードによろこぶことなく、ムダな出費を押えて明日えの前進体制を整えるよう農家のみなさんの努力をお願いします。

今金町農業協同組合長　清水礒次

おたがいに人権を尊重しましょう

世界人権宣言は一九四八年十二月十日国連総会において採択され、広く世界に公布されました。この宣言は、世界の全ての人々の平和な生活を実現するために人間にとつて欠くことのできない基本的権利、自由を承し、世界的な立場からこれらの権利、自由を保障しようとするものです。

つまり人は、国家からも他人からもその人権を侵されることなく、また、他人の人権を侵すことなく、自由を享有すべきことを宣言したのです。

本年は世界人権宣言採択二〇周年に当り、人権意識をさらに高めて人権侵害を絶滅するため、十二月を国際人権年記念「人権月間」と定め、趣旨の周知徹底に重点をおき人権思想の啓発に努めています。

国民年金

保険料額がかわります

国民年金の保険料は昭和44年1月から35才未満の人は250円、35才以上の人は300円とそれぞれ50円ずつあがることになつています。

これは、41年に年金額が一挙に2倍半に引き上げられ、この年金支給の重要な財源である保険料も引き上げることになつたのですが、これを一度に引き上げてはみなさんに負担をかけることになりますので、最初の年は100円、44年1月から50円と2回に分けて引き上げられることになつたのです。国民年金は、みなさんの納めた保険料ばかりでなく国の負担もあわせて積み立て、その積立金を資金として将来年金を支給することとしているのです。

しかしその年金は物価の変動や生活水準の向上に見合うように引き上げられることになつています。そのためには国の負担も上げますが保険料もやむを得ず引き上げることが必要とされます。

このように、年金額の充実を図るためには保険料の引き上げを伴うことになりますが、ぜひみなさんの協力をお願いします。

12月の納税

町道民税　（第三期）

12月25日限り



テレビのローカル難視が解決しました

これまで北部檜山地方はNHK、岡教育、STVの三局しか視聴できませんでしたが、12月3日からHBCが放送開始されました。

またNHKは、これまで室蘭からの電波を受信していましたが、同じく3日から函館放送局発のローカルニュース、天気予報、道南の窓（毎週火～金放送時刻7時20分～35分）が放送され、懸案のローカル難視問題が解決されました。

札幌にグループ活動の場開設

今金町出身勤労青少年グループ活動の場としてのホームが札幌市琴似町発寒の発寒保育所内に開設されました。毎週日曜日の午前中開放していますのでご随用下さい。なお、連絡先は次のとおりです。

札幌市琴似町発寒三ノ一
発寒保育所内　黒沢薫
（☎66三九九七）

公給領収証は忘れず受取ろう

「料理飲食等消費税」という税金のことをご存じですか。一料理店やカフェー飲食店、旅館などで飲食や宿泊をしたときにかかる税金」のことです。

これは、左記により道に申告納入することとなっています。

したがって、皆さん方が料理店や旅館などで飲食や宿泊をしたときには、正しく税金を納めたしるしとして「公給領収証」を必ず受けとるようにして下さい。

もし、店の方で発行しないときには、檜山支庁税務課、北檜山税務出張所に連絡して下さい。

一、利用、休けい等の場合

▽一人一回三、〇〇〇円以下料金の……一〇％

▽一人一回三、〇〇一円以上料金の……一五％

▽飲食店等で婦女の接待が伴わない利用については一人一回六、〇〇〇円まで免税です。

二、宿泊の場合

▽一人一泊（二食まで）料金（諸税除く）八、〇〇〇円の……一〇％

▽一人一泊一、二〇〇円まで免税です。

◎ご苦労さま◎ 功労者に表彰状

▽自治体消防発足二十周年記念消防功労者知事表彰

副団長　西田井蔵

部　長　阿部正久

▽昭和四十三年度納税功労者表彰

日野強（檜山支庁長）

有限会社大和谷商店（八雲税務署長）

▽統計功労者知事表彰

服部才助、伊達了一（二十年以上）石神幸作（十年以上）白山昭作、友寄幸次郎、須藤政義、西昭二、南川義、渡辺茂（五年以上）

〝酪農もなか〟に金賞

本年七月札幌市で開催された第十七回全国菓子博覧会で今金大崎菓子店の〝酪農もなか〟がみごと金賞に選ばれました。

近く今金名物として次期的に発売されます。

工業統計調査に協力を

ことしも十二月三十一日現在で工業統計調査が実施されます。

この調査は、製造業に属するすべての事業所を対象に調査するもので、製造業の実態をはあくしてき礎活動に関する基礎資料となります。調査対象事業所を訪問しますのでご協力下さい。

よろこび・かなしみ（11月分）

出生9名　大塚美紀（美利河）千葉一雄、小川千被、桜井利匡、佐々木靖宗、菅又厚子（今金）増田恵利美（八雲）伊藤延和（稲穂）三上利行（金原）

婚姻5組　阿部光寛＝福山ゆき子、高橋軍勝＝大橋由美枝、人見幸雄＝鳴海千恵子（八雲）須田一典＝太島敏子（神丘）

死亡5名　永森マユ83、太田勇太郎85（今金）秋山仲蔵67、千葉新作79（稲川）大平新八66（日進）

人物往来（11月）

1日＝那須副町長、町村農業北檜山税務出張署長打合せ

4日＝道庁小村技官、檜山支庁産業課長打合せ

6日＝高橋開発守政務次官一級河川利別川視察

7日＝函館開発建設部用地管理課長打合せ

9日＝田中代議士駅前広場

外一行合同記者会見

学校教育課長外数名事務打合せ

調査打合せ

